

概況

調査先建設業全体の業況を前年同期（24年1～3月）と比較してみますと、売上で「増加」した先25%、「変らず」の先41%、「減少」した先34%で、そのD I 値（増加割合－減少割合）は▲9となり、前回調査より11ポイント改善しました。

収益は「増加」した先20%、「変らず」の先49%、「減少」した先31%で、そのD I 値（増加割合－減少割合）は▲11となり、前回調査より3ポイント改善しました。

調査回答数（前年同期比）

		増加	変らず	減少	D I 値
売上	前回 (24/12)	8	12	15	▲20
	今回 (25/3)	9	14	12	▲9
収益	前回 (24/12)	8	14	13	▲14
	今回 (25/3)	7	17	11	▲11

動向

【前年同期との比較】

売上、収益ともに改善となりました。
内訳のD I 値の推移は以下のようになっています。

- ・土木売上：前回▲23→今回▲8
- ・同 収益：前回▲8→今回▲15
- ・建築売上：前回▲18→今回▲6
- ・同 収益：前回▲18→今回▲6

【直前3ヵ月との比較】

売上、収益ともに悪化しました。

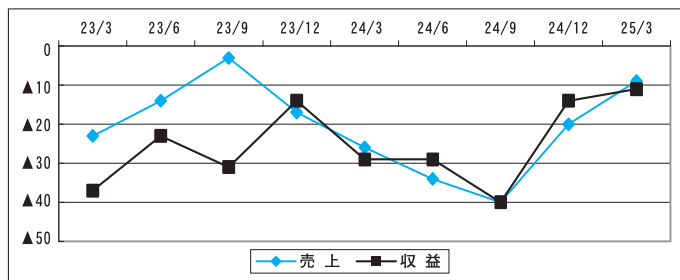
【今後3ヵ月の見通し】

売上、収益ともに改善の見通しです。

調査員のコメントには、「法改正によりスケジュール長期化と価格高騰が見込まれる」、「公共工事、住宅とも順調に推移」「地元公共工事の中止により売上減少の見通し」、「公共工事の先行きが暗く、新たな営業活動等の取組が必要」といったものがありました。

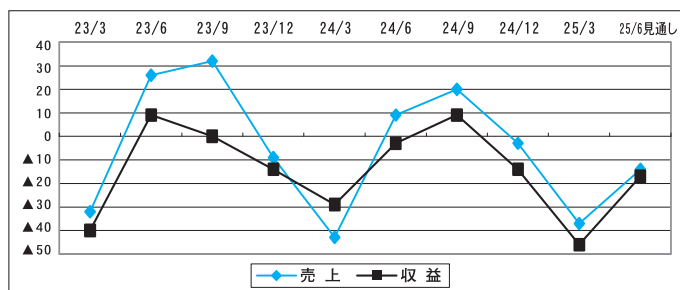
前年同期比

D I 値図表



直前3ヵ月比

D I 値図表



調査時期	23/3	23/6	23/9	23/12	24/3	24/6	24/9	24/12	25/3	25/6見通し
売上	▲32	26	32	▲9	▲43	9	20	▲3	▲37	▲14
収益	▲40	9	0	▲14	▲29	▲3	9	▲14	▲46	▲17

直前3ヵ月比調査の業種別状況（D I 値による）（％）

項 目		全 体	土 木	建 築	そ の 他
売 上 額	10月～12月と比較	▲ 37	▲ 46	▲ 24	▲ 60
	4月～6月の見通し	▲ 14	▲ 23	6	▲ 60
施 工 高	10月～12月と比較	▲ 43	▲ 62	▲ 24	▲ 60
	4月～6月の見通し	▲ 17	▲ 23	▲ 12	▲ 20
収 益	10月～12月と比較	▲ 46	▲ 62	▲ 29	▲ 60
	4月～6月の見通し	▲ 17	▲ 31	▲ 12	0
請負価格	10月～12月と比較	12	▲ 23	41	0
	4月～6月の見通し	9	▲ 8	24	0
材料価格	10月～12月と比較	46	54	41	40
	4月～6月の見通し	49	62	41	40
在 庫	10月～12月と比較	3	0	6	0
	4月～6月の見通し	0	▲ 8	6	0
資 金 繰	10月～12月と比較	▲ 9	0	▲ 12	▲ 20
	4月～6月の見通し	3	0	12	▲ 20